



三谷商事株式会社

第102期
報告書

2018.4.1～2019.3.31

2018-2019 ANNUAL REPORT



南越前町「道の駅」

南条SA周辺地域振興施設が、2021年秋に供用開始となります。

南条サービスエリア上り線に隣接する当施設は、当社が指定管理者としての運営を予定しております。

当社はお土産コーナーやフードコートを提供いたします。

株主の皆様へ

代表取締役社長

三谷 聡



株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期（2018年4月1日～2019年3月31日）の連結業績につきましては、売上高は4,178億27百万円（前期比9.9%増）となり、経常利益につきましては、204億33百万円（前期比16.4%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては123億98百万円（前期比25.1%増）となりました。

売上高につきましては、建設資材の販売数量が増加したことや石油製品の価格が上昇したこと、また新たに子会社化したベトナムのスパイス加工販売会社やODA商社の売上高が加わったことなどにより売上高は増収となりました。

経常利益につきましては、新たに子会社化した会社の利益が加わったことや風力発電事業や情報システム関連事業が好調であったこと、また退職給付費用が減少したことや為替差益が発生したことなどにより増益となりました。

現在の課題として、国内を含むグローバルで時代の流れと共に成長していける新しい事業を加えながら事業のポートフォリオを変えてゆくことに取り組んでいます。

これからの投資する地域については、海外では環太平洋地域を中心に、人口やGDPが伸びている東南アジアや北米で、また日本では東京のような人口が集中する大都市

部、また本社のある福井県など地縁のある北陸地区を中心に考えています。

投資する事業については、自分たちが事業内容を理解でき、自分たちが運営できそうな事業を投資利回りも考慮しながら決定します。

キーワードは、①競争する上で優位性を持った事業、②業界の勝ち組企業、③東京など大都市部でのサービス業、④勝ち組コア事業の補強、⑤地元北陸地区での事業、⑥IT関連ではインターネットを使ったサービス事業やパッケージソフト事業などを対象とし投資を行ってゆきます。

ただし一番重要なことは、投資を実行した後に事業をきちんと運営し成長させることです。そのために、現状に満足せず伸びてゆくこととする資質や、リーダーシップ、語学力などを備えたグローバルで活躍する人材と組織を育成し増やします。また、外部から優れた人もスカウトします。

現在の海外での投資はシンガポールやベトナムにおいて40億円程度（EVベース）となり全体のEV（580億円程度）の6～7%となりました。今後もこの比率が増えていくよう力を入れてゆきます。

なお、当期の期末配当金につきましては、44円（前期末30円）とし、中間配当金と合わせて年間70円（前期49円）とし、増配させていただきました。また、自社株取得を140,681株（取得総額7億37百万円）させていただきました。

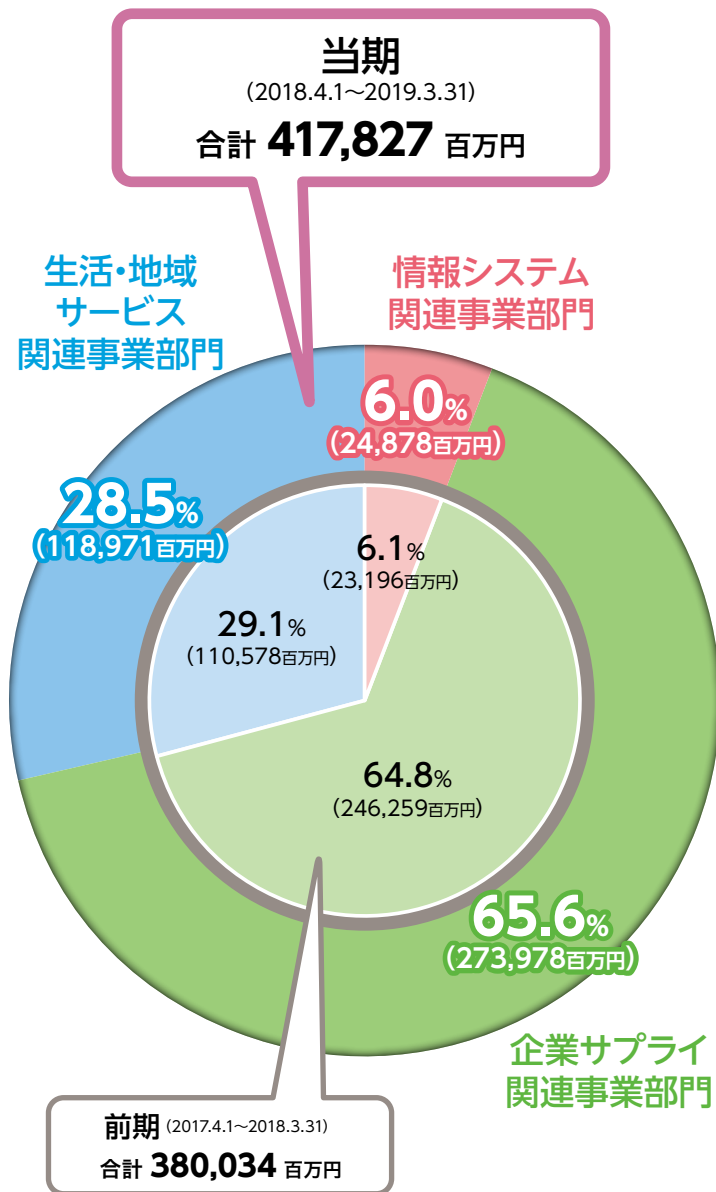
株主の皆様におかれましては、なにとぞ一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

（注記）EVとは事業に使っている資金のことです。

EV＝純資産＋借入金－現金

セグメント別連結売上高の状況



情報システム関連事業

情報システム関連事業におきましては、売上高は248億78百万円(前期比7.2%増)となり、営業利益は30億64百万円(前期比24.9%増)となりました。

売上高と営業利益につきましては、学校向けや自治体向けのSI部門やハードウェアの販売が伸び、また自社オリジナルパッケージソフトの販売が好調でありました。また新たに子会社化した歌詞検索サイト運営会社の売上と利益が増えたことや退職給付費用が減少したことなどにより増収増益となりました。



三谷コンピュータ株式会社

下水道事業・簡易水道事業の公営企業会計システム

e-CLEAR公営企業会計システムは、総務大臣通知の「公営企業会計の適用の推進」に対応したwebシステムです。

下水道事業および簡易水道事業における令和5年度までの公営企業会計への移行に向けて、全国の地方公共団体に販売しております。

〈運営会社ホームページ〉 <https://www.mtn.co.jp/>

事業の概要

- ソリューション開発
- ソフトウェアプロダクト開発
- 画像システム開発
- ハードウェア・ネットワーク保守サービス
- 各種情報システム関連機器
- 電子デバイス
- 電気通信工事

企業サプライ関連事業

企業サプライ関連事業におきましては、売上高は2,739億78百万円(前期比11.3%増)となり、営業利益は145億81百万円(前期比11.7%増)となりました。

売上高につきましては、北陸新幹線工事や東京での再開発関連工事に伴い建設資材の販売数量が増加したことや石油製品の価格が上昇したこと、また新たに子会社化したスパイス加工販売会社とODA商社の売上高が加わったことなどにより増収となりました。営業利益につきましては、新たに子会社化した会社の利益が加わったことや風力発電事業で風況が良く売電量が増えたこと、また退職給付費用が減少したことなどにより営業利益は増益となりました。



株式会社シリウス(ODA専門商社)

アフガニスタン国向け紛争予防・平和構築無償「道路維持管理能力強化計画」にて供与されたエクスカベーター。

道路維持管理能力の向上により流通網の安定化や僻地から拠点都市への物流が促進され、さらに病院や学校、市場といった基礎的な社会サービスへのアクセス改善により人々の社会生活の向上が期待されます。

事業の概要

- 半導体
- セメント
- 生コンクリート
- プラスチック製品
- ゴンドラ事業
- 香辛料
- サングラス・老眼鏡
- リース事業
- 風力発電事業
- 太陽光発電事業
- ODA事業
- 揮発油
- 軽油
- 灯油
- 重油
- 潤滑油

生活・地域サービス関連事業

生活・地域サービス関連事業におきましては、売上高は1,189億71百万円(前期比7.6%増)となり、営業利益は34億65百万円(前期比6.9%増)となりました。

売上高につきましては、石油製品価格の上昇などにより増収となりました。営業利益につきましてはケーブルテレビ事業のサービスエリア拡張に伴い加入者数が増えたことやガソリンスタンドの店舗数が増えたことなどにより増益となりました。



大型イベント「ネットワーク」

2019年5月11日～12日に福井県産業会館において、新型SUV「RAV4」をはじめ、人気のハイブリッドやミニバン・コンパクトカーを多数展示した大型イベント「ネットワークin産業会館」を開催致しました。

事業の概要

- ケーブルテレビ事業
- インターネット事業
- カーディーラー事業
- 生コンクリート製造
- ガソリンスタンド経営
- レストラン経営
- 家庭用プロパンガス
- 厨房器具
- 有料老人ホーム経営

南条SA周辺地域振興施設整備事業

南越前町は南条SA周辺地域振興施設整備事業の基本計画を発表しました。

北陸自動車道南条サービスエリア上り線に隣接した施設(「道の駅」の登録予定)が2019年11月に着工、2021年秋の完成を目指しています。

道の駅は観光振興や地域活性化の拠点として、地域の食の提供や特産品の販売、観光情報の発信機能、災害発生時の避難と情報収集の防災機能、キッズルームを設置した子育て応援機能も備える予定であります。

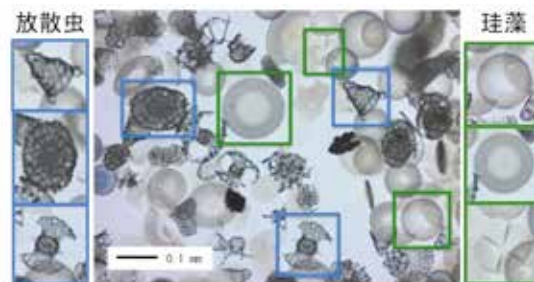
施設コンセプトは「Kineno(きねの=福井弁の「いらっしやい)」で、人々を温かく迎え、新しい交流による発展を期しております。

当社も施設管理・運営を担い、プロジェクトに協力していきます。

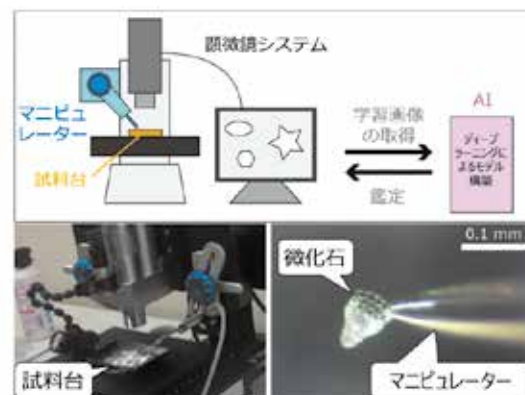


AI(人工知能)を活用した地層解析

- ・ 専門技術者と同じ精度を保ち、大量の微化石を高速で自動鑑定
- ・ 人の手では成し得なかったスピードで微化石を大量に自動分取
- ・ 石油探鉱などでの地層解析の高精度・高速度化や各種分野での活用に期待



複数の微化石が集合した顕微鏡写真



今回開発したシステムの全体像

国立研究開発法人産業技術総合研究所
日本電気株式会社
株式会社マイクロサポート
三谷商事株式会社

連結貸借対照表

資産の部

(単位:百万円)

科目	期別 前期 (2018.3.31現在)	当期 (2019.3.31現在)
■流動資産	173,736	190,938
現金及び預金	77,451	89,945
受取手形及び売掛金	77,169	79,766
リース投資資産	2,280	2,512
たな卸資産	6,825	9,572
その他	10,105	9,210
貸倒引当金	△ 96	△ 68
■固定資産	51,081	51,117
[有形固定資産]	34,391	34,680
建物及び構築物	10,268	10,425
機械装置及び運搬具	10,760	10,644
工具、器具及び備品	2,123	2,172
土地	11,043	11,173
その他	195	262
[無形固定資産]	2,952	2,828
のれん	1,969	1,439
その他	982	1,389
[投資その他の資産]	13,737	13,608
投資有価証券	8,187	8,352
繰延税金資産	1,085	1,105
その他	4,487	4,172
貸倒引当金	△ 24	△ 21
資産合計	224,817	242,056

負債の部

(単位:百万円)

科目	期別 前期 (2018.3.31現在)	当期 (2019.3.31現在)
■流動負債	88,327	95,068
支払手形及び買掛金	66,534	70,630
短期借入金	4,452	4,635
未払法人税等	3,213	2,976
賞与引当金	1,949	2,129
その他	12,177	14,696
■固定負債	9,008	8,340
長期借入金	5,577	4,942
退職給付に係る負債	1,355	1,357
役員退職慰労引当金	903	962
その他	1,171	1,078
負債合計	97,336	103,408

純資産の部

■株主資本	112,550	122,962
資本金	5,008	5,008
資本剰余金	4,915	3,572
利益剰余金	111,154	122,134
自己株式	△ 8,528	△ 7,753
■その他の包括利益累計額合計	1,103	467
その他有価証券評価差額金	841	643
為替換算調整勘定	79	9
退職給付に係る調整累計額	183	△ 185
■新株予約権	17	17
■非支配株主持分	13,809	15,199
純資産合計	127,481	138,647
負債・純資産合計	224,817	242,056

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	前期 (2017.4.1～ 2018.3.31)	当期 (2018.4.1～ 2019.3.31)
売上高		380,034	417,827
売上原価		338,830	373,511
販売費及び一般管理費		24,626	25,422
営業利益		16,577	18,894
[営業外収益]		1,801	2,290
受取利息及び配当金		119	190
為替差益		—	266
その他		1,682	1,833
[営業外費用]		818	751
支払利息		102	114
為替差損		305	—
その他		410	637
経常利益		17,561	20,433
[特別利益]		1,234	428
その他		1,234	428
[特別損失]		1,576	626
その他		1,576	626
税金等調整前当期純利益		17,219	20,235
法人税、住民税及び事業税		5,481	5,862
法人税等調整額		△6	150
非支配株主に帰属する当期純利益		1,837	1,824
親会社株主に帰属する当期純利益		9,907	12,398

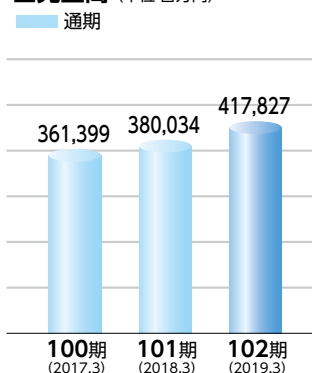
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

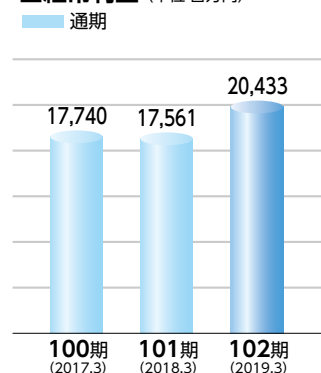
科目	期別	前期 (2017.4.1～2018.3.31)	当期 (2018.4.1～2019.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー		26,348	19,739
投資活動によるキャッシュ・フロー		△10,795	△4,505
財務活動によるキャッシュ・フロー		△4,773	△2,897
現金及び現金同等物の期末残高		77,355	89,921

連結業績の推移

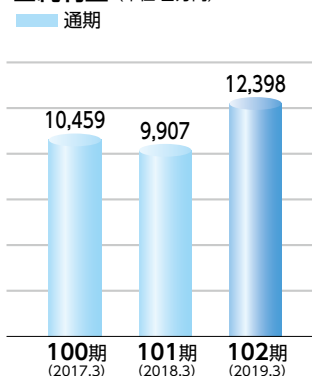
■売上高 (単位:百万円)



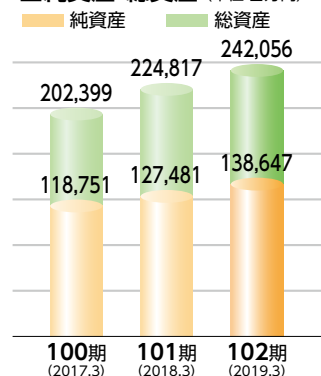
■経常利益 (単位:百万円)



■純利益 (単位:百万円)



■純資産・総資産 (単位:百万円)



連結株主資本等変動計算書 (当期)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の 包括利益 累計額	非支配 株主 持分	新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主 資本合計				
2018年4月1日 残高	5,008	4,915	111,154	△8,528	112,550	1,103	13,809	17	127,481
連結会計年度中の 変動額合計	—	△1,343	10,980	775	10,412	△636	1,389	—	11,165
2019年3月31日 残高	5,008	3,572	122,134	△7,753	122,962	467	15,199	17	138,647

会社の概要

(2019.3.31現在)

創業	1914年3月
設立	1946年3月20日
資本金	50億869万6,045円
従業員数	470名

株式の状況

(2019.3.31現在)

会社の発行可能株式総数	33,000,000株
発行済株式の総数	30,002,137株
株主数	1,915名

取締役・監査役

(2019.6.14現在)

役 職	氏 名
代表取締役社長	三 谷 聡
常務取締役	山 本 克典
取締役顧問	山 本 良孝
取締役	三 谷 聡一郎
取締役	菅 原 實
取締役	佐 野 俊和
取締役	渡 辺 崇嗣
取締役	藤 田 知三
常勤監査役	西 川 宏孝
監査役	宇 野 正康
監査役	勝 木 重三
監査役	橋 本 征康

執行役員

(2019.6.14現在)

役 職	氏 名
※社長執行役員	三 谷 聡
※常務執行役員 (財務部長 兼 実数管理担当)	山 本 克典
常務執行役員 (関西支社長 兼 中部支社担当)	柏 治男
常務執行役員 (エネルギー本部長 兼 SSサポート部長 兼 東日本エネルギー事業部長)	佐 藤 亨
執行役員 (北関東支社長 兼 北関東第一支店長 兼 北関東第二支店長)	山 岸 憲一
執行役員 (東京支社長 兼 千葉支店長)	高 橋 明彦
執行役員 (中部支社長)	西 片 宏哉
※執行役員 (建材事業部長 北陸地区担当 兼 中日本エネルギー事業部長)	三 谷 聡一郎
執行役員 (情報システム事業部長 兼 情報企画部長)	山 崎 貞人
執行役員 (企画管理本部長)	谷 山 順道
執行役員 (海外事業担当部長 兼 事業開発部長)	藤 岡 聡

※は取締役兼務者であります。

事業所

福井本社	福井市豊島一丁目3番1号(三谷ビル)
東京本社	東京都千代田区丸の内一丁目6番5号 (丸の内北口ビルディング2階)
事業部	建材、エネルギー、情報システム
支社	北陸、東京、関西、中部、東北、北関東
支店・営業所	福井、嶺南、金沢、富山、東京、横浜、小田原、 千葉、北関東第一、北関東第二、茨城、宇都宮、 信越、新潟、中越、大阪、神戸、京都、福知山、 和歌山、田辺、奈良、滋賀、長浜、徳島、四国、 名古屋、岐阜、東濃、静岡、静岡西部、静岡東部、 山梨、三重、豊橋、豊田、仙台、青森、札幌、 福島、白河、広島、福岡、鹿児島

株式メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会、期末配当金…3月31日 中間配当金……………9月30日 その他必要があるときは、 あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第2部 (証券コード8066)
公告の方法	当社のホームページに掲載 (http://www.mitani-corp.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞、福井市において発行する福井新聞に掲載

[株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について]

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡下さい。



三谷商事株式会社

福井市豊島一丁目3番1号 TEL.(0776)20-3111(代)
<http://www.mitani-corp.co.jp/>